

科目名	美術 I	学科・学年・学級	商業科・1 学年（選択）
		単 位 数	2 単位（週 2 時間）
使用教科書・副教材等		〔教科書〕 高校生の美術 1 （日本文京出版）	

1 学習目標

- 美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を養います。
- 美術や芸術文化への理解を深め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深めます。

2 学習方法

美術 I では、生涯にわたって美術を愛好し、美術と共に心豊かな人生を過ごすための基礎作りに取り組みます。表現することの楽しみはもちろん、デザインなど生活に関わる様々な分野の表現に触れ、鑑賞することで文化や表現の多様さを学んでいきます。美術を通して、自分の心を見つめ、感性を豊かにし、表現する喜びや感動を味わえるように積極的に参加しましょう。

3 学習評価

(1) 評価の観点と方法

評価 観点	評 価 の 観 点	評 価 の 方 法
美術への 関心・意欲・態度	美術を愛好し、意欲的、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組み、その喜びを味わい、創造的な表現と鑑賞の能力を身に付けようとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習状況の観察 ・ 課題の提出状況 ・ 作品制作への取組状況
発想や構想の能力	感性や想像力を働かせて自然や身の回りの造形、美術作品などのよさや美しさを感じ取り、主題を生成し、表現を構想する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作品制作の内容 ・ 自己評価の内容
創造的な技能	創造的な表現をするために、表現材料や表現形式を選択し、効果的に生かす技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作品制作の内容 ・ 自己評価の内容
鑑賞の能力	美術について、作者、生活や自然との関連、日本の美術の歴史などを理解し、美術作品などのよさや美しさを味わう。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鑑賞プリントの内容 ・ 相互評価の内容 ・ 鑑賞の感想の内容

(2) 各学期及び学年末の評価

各学期の評価は、作品制作、授業態度、課題の提出状況を総合して行います。学年末の評価は、1・2・3 学期の評価を平均して行います。

4 学習のポイント

- 道具の準備や予習課題をして、授業に臨みましょう。
- 実技や実習においては、主体的な態度で積極的に学習しましょう。

5 学習計画(予定)

月	学 習 項 目	学習のねらい	学 習 活 動
4	オリエンテーション 絵画・彫刻 〈表現〉鉛筆での表現	<ul style="list-style-type: none"> ・学習上の心構えと概説について理解します。 ・素描の要素(形・明暗・立体感・質感・量感・動勢)を理解し、意識して表現します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容、学習方法についての確認をします。 ・身近なものをデッサンします。
5	〈表現・鑑賞〉モダンテクニック	<ul style="list-style-type: none"> ・技法の特徴とその効果を理解します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なモダンテクニックを学び、実践します。
6	〈表現・鑑賞〉詩画(総合造形)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や他人の心を見つめ、詩画を制作します。 ・多くの詩と詩画に触れて、様々な表現の可能性を広げます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの参考作品を鑑賞し、自分の表現を見つけます。 ・粘土、紙、針金など様々な素材の特徴を生かし、形体・色彩・造形などを工夫して主題を追求し学びを深めます。
7		<ul style="list-style-type: none"> ・多くの造形素材に触れ、思いを形にする中で表現とは何かを学びます。 	
9	デザイン 〈表現・鑑賞〉デザインの基本	<ul style="list-style-type: none"> ・デザインの基本的な考え方について学び、制作実践を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの参考作品を鑑賞し、デザインの考え方で作品制作をします。
10	映像メディア表現 〈鑑賞〉映像メディア表現の基本	<ul style="list-style-type: none"> ・映像メディア表現の基本的な考え方について鑑賞を通して学びます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・映像メディア表現の基本的な考え方や技法について鑑賞を通して学びます。
11	絵画・彫刻 〈表現〉自然の造形から学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の造形を見つめ、それを再現しようとする中で自分の表現を見つめ直し、美術の表現についての理解を深めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の石を参考に、紙と紙粘土で石を再現します。 ・自然の造形を再現するにはどのようなテクニックを用いるのか学びます。
12			
1	絵画・彫刻 〈表現〉展示実習	<ul style="list-style-type: none"> ・作品展示について実習を通して学びます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の作品をよりよく展示するためにはどうすればよいのかを実習を通して学びます。
2	デザイン 〈表現・鑑賞〉私をプレゼンテーションする	<ul style="list-style-type: none"> ・デザインの手法を用いて自分を分析し、自分についてプレゼンテーションを行います。自己理解を深めるとともにデザインの考え方をより深いものにします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デザインの手法を用いて自分を分析します。 ・プレゼンテーション実習を行います。 ・デザインについてより深く学びます。
3			